



行財政計画

1節 | 効率的で健全な行財政運営

現状・課題

(1) 社会経済情勢の変化に対応した行財政運営

【現状】

- ①町の歳入で一番大きな割合を示している町税は堅調に伸びている反面、歳出では義務的経費における扶助費の伸びが著しく、財政の硬直化が進行しています。
- ②総合計画の効果的な施策展開を推進するため、行政改革大綱などに基づき徹底した行財政改革を進めています。

【課題】

- ①社会経済情勢の変化に伴い発生するニーズに対し、新たな施策展開への対応など、的確な解決策や将来展望を持てる行財政運営が求められています。
- ②計画行政の推進と効率的で健全な財政運営が求められています。

(2) 町民ニーズ等に対応した行政運営

【現状】

- ①多様化する町民ニーズや社会情勢の変化に対応するため、組織改編をはじめ職員数の適正管理などに努めています。
- ②町民の生活圏の拡大や広域化する行政需要に対応するため、近隣自治体による一部事務組合で対応しています。

【課題】

- ①無駄を省き効果的な施策展開が推進できる行政運営のあり方が求められています。

(3) マンパワーの重要性

【現状】

- ①南風原町職員人材育成方針に定めている「町民が主役であるとの認識を持った職員」「町民に公正・公平・誠実に対応し、信頼される職員」「広い視野と先見性を持った職員」「自らの責任で考え、新たな課題に挑戦する職員」の4つの求められる職員像を目指し、職員研修をはじめとする人材育成を行っています。

【課題】

- ①社会経済情勢の変化に対応した施策展開を担う人材育成が求められています。

施策の展開

施策の展開 効率的な行政運営の推進

(1)

担当課 企画財政課、全課

- ①PDCAサイクル（計画⇒実行⇒評価⇒改善）に基づいた事業の実施を推進し、総合計画の施策の実効性を確保します。
- ②効率的な行政運営や町民サービスの向上を図るため、民間活用の適切な推進と良質な公共サービスの提供に努めます。
- ③社会情勢の変化や多様な町民ニーズ、新たな行政課題等に柔軟に対応できるよう、組織の改編や行政機構の見直しを行います。
- ④ICTを活用し、住民票や戸籍などの手続きの簡素化等を図るなど、効率的な行政運営に努めます。

施策の展開 健全な財政運営の推進

(2)

担当課 企画財政課、全課

- ①総合計画の実施計画に基づき、予算の計画的かつ厳正な執行を図ります。
- ②公共施設の新設・維持・管理など長期的な視点での検討が必要な財政問題の調査・研究を行います。
- ③健全な財政運営に向けて、自主財源の確保をはじめ、事務経費の削減、適正な職員配置と事務事業の効率化などの取り組みを推進します。

施策の展開 広域行政の推進

(3)

担当課 企画財政課、住民環境課、総務課

- ①ごみ処理や消防など多様な広域行政の連携を推進するとともに、共通する地域課題の広域的な取り組みに努めます。
- ②市町村間の連携だけでは対応が難しい課題については、国や県等との広域連携を行うなど、課題解決に努めます。

施策の展開 職員の人材育成

(4)

担当課 総務課、全課

- ①「南風原町職員人材育成基本方針」に基づいた人材育成を推進するとともに、様々な地域課題について政策づくりを担う人材育成に努めます。

5年後（平成33年度）の目標値

指標名	現状値（平成27年度）	目標値（平成33年度）
行政サービスに満足している人の割合	33%	41%
各種証明書コンビニエンスストア利用率	10%	20%

